

美作市作東美術館 (美作市立作東文化芸術センター)

〒709-4234 美作市江見945 ☎0868-75-1117
 [開]午前9時30分～午後4時30分(入場:午後4時まで)
 [休]毎週月曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、第3日曜日、
 祝日、年末年始(12月28日～1月4日)



恋人たちを描いた作品で世界的に有名なレイモンド・ベイン氏の作品を約140点所蔵し、年数回の展示替えて多くの作品を常設展示しています。美術館の入り口のオルフェウス像は、巨匠ロダンによる世界に12体しかないうちの1つです。

割引内容
入館料一律100円引き
 ※2019年3月31日まで
 ※回数の制限なし

現代玩具博物館・オルゴール夢館

〒707-0062 美作市湯郷319-2 ☎0868-72-0003
 [開]午前9時30分から午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]毎週水曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月30日～1月3日)



世界のおもちゃや、100年以上のオルゴールを収蔵しています。また、毎日、おもちゃコンサートやオルゴールコンサートを開催。ファミリー、カップルなどに大人気です。

割引内容
入館料10%引き
 ※2021年3月31日まで
 ※回数の制限なし

赤磐市山陽郷土資料館

〒709-0816 赤磐市下市337 ☎086-955-0710
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]月曜日・祝日・年末年始(12月28日～1月4日)、展示替え時は臨時休館



赤磐市の遺跡から発掘された考古資料を展示しています。縄文時代のどんぐりや弥生土器をはじめ古墳の副葬品、備前国分寺跡の文字瓦や銅印のほか、中世山城からの出土品を常設しています。

割引内容
従来より入館料無料

赤磐市吉井郷土資料館

〒701-2503 赤磐市周匝136 ☎086-954-1379
 [開]午前9時～午後5時
 [休]土曜日・日曜日、祝日・年末年始(12月28日～1月4日)

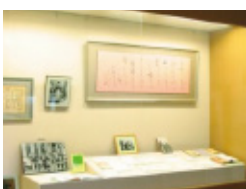


昭和2年に建築された旧仁掘尋常高等小学校本館を移転・縮小した建物で、平成19年に登録有形文化財に登録された昭和初期のモダンな洋風建築です。農機具や生活の道具、学校関連資料など赤磐市内の民具を展示しています。

割引内容
従来より入館料無料

赤磐市くまやまふれあいセンター内 永瀬清子展示室

〒709-0705 赤磐市松木621-1 ☎086-995-2215
 [開]午前9時～午後5時
 [休]毎週月曜日、年末年始(12月28日～1月4日)



赤磐市出身で日本を代表する女性詩人・永瀬清子の人と作品を紹介しています。ご遺族から寄贈を受けた蔵書や原稿、書画、書簡などの遺品を展示しており、隣接する熊山図書館では、永瀬清子の映像の視聴・著書や関連図書の閲覧もできます。

割引内容
従来より入館料無料

蒜山郷土博物館

〒717-0505 真庭市蒜山上長田1694 ☎0867-66-4667
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]月曜日(祝祭日の場合は翌日)、年末年始(12月28日～1月4日)
 [料]大人300円→150円(団体[20人以上]は適用なし)、中学生以下無料



蒜山地域の歴史と文化を紹介する施設です。四ツ塚古墳や大宮踊、蒜山独特の生活文化などについて展示しています。また随時、企画展、講演会、一般参加型行事を開催しています。雨天時、外での蒜山観光がしにくい際のスポットとしても人気があります。団体見学も歓迎です。

割引内容
入館料半額
 ※2019年10月31日まで
 ※回数の制限なし

北房ふるさとセンター

〒716-1433 真庭市下皆部623-1 ☎0866-52-4546
 [開]午前10時～午後5時(毎週土曜日)
 [料]一般200円→100円(団体[20人以上]は適用なし)、中学生以下無料



北房地域の歴史と文化を紹介する施設です。大谷一号墳に代表される、北房地域の遺跡、古墳からの出土品や民具、郷土の刀工・国重・為家の作品を保管・展示しています。

割引内容
入館料半額
 ※2019年10月31日まで
 ※回数の制限なし

真庭市オオサンショウウオ保護センター

〒717-0406 真庭市豊栄1530 ☎0867-62-2011
 [開]午前9時～午後5時(6/1～10/31は午後7時まで)
 [休]年末年始(12月28日～1月4日)
 [料]無料



大昔から生息するオオサンショウウオの保護を目的として、1971年に整備された施設です。オオサンショウウオの生態を常時観察でき、ほか保護の歴史をたどるパネル展示などがあります。

割引内容
従来より入館料無料

お問い合わせ

<受付時間>
 平日の午前8時30分～
 午後5時15分

プロジェクトについて<瀬戸内市教育委員会社会教育課>

☎0869-34-5604 / FAX.0869-34-4790 / ✉syakaikyoku@city.setouchi.lg.jp

クラウドファンディングについて<瀬戸内市総合政策部秘書広報課>

☎0869-24-7095 / FAX.0869-22-3304 / ✉hisyo@city.setouchi.lg.jp

山鳥毛 里帰りプロジェクト

山鳥毛里帰りプロジェクト限定

割引 & 特典 ご利用施設一覧

瀬戸内市立美術館

備前おさふね刀剣の里
備前長船刀剣博物館

2021年3月31日まで何度でも入場料無料



サンクスパスポート

[有効期限] 2021年3月31日まで

5,000円以上の寄附をしてくださった方へ贈呈(1人につき1枚)。
 対象施設で提示して岡山県内をお得に巡ろう!

●署名された本人以外には使用できません。●寄附申請の方法は右記のQRコード、または特設サイト(<https://setouchi-cf.jp/>)からご覧いただけます。●紛失されないよう大切にお取り扱いください。

対象施設は特設サイトにて随時更新

<https://setouchi-cf.jp/>

山鳥毛里帰りプロジェクト 検索



夢二郷土美術館 夢二生家記念館・少年山荘

〒701-4214 瀬戸内市邑久町本庄 ☎0869-22-0622
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日が休館)、
 年末年始(12/28～1/1)
 ※2019年1月7日～3月12日はリニューアル工事のため閉館します。



大正浪漫を代表する詩人画家竹久夢二の茅葺屋根の生家では肉筆作品の企画展があり、夢二自らが設計したアトリエ兼住居「少年山荘」(復元)では夢二のデザインや音楽との関わりなどを紹介。2019年にリニューアルし、和風カフェやショップも人気。

割引内容
オリジナル絵はがき
プレゼント

※2020年3月31日まで
 ※回数の制限なし

岡山市立オリエント美術館

〒700-0923 岡山市北区天神町9-31 ☎086-232-3636
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]毎週月曜日(ただし休日の場合は翌日に振替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月28日～1月4日)、展示替え時は臨時休館



公立としては国内唯一のオリエント専門ミュージアムです。約5000点の考古美術品を収蔵しています。

割引内容
館蔵品展入館料が
団体料金に

※2019年3月31日まで
 ※回数の制限なし

岡山シティミュージアム

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1 ☎086-898-3000
 [開]午前10時～午後6時(入場:午後5時30分まで)
 [休]毎週月曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月30日～1月2日)、展示替え時は臨時休館



岡山の歴史と今を、記録・保存・展示・発信し、市民の営みやまちの誇りを次世代に伝える文化と教育の拠点施設です。
http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/about/about_index.html

割引内容
常設展入館料を
団体料金とする

※2019年3月31日まで
 ※回数の制限なし

岡山城天守閣

〒700-0944 岡山市北区大供一丁目1-1 ☎086-803-1332
 [開]午前9時～午後5時30分(入場:午後5時まで)
 [休]12月29日、30日、31日



豊臣秀吉に厚遇され大大名になった宇喜多秀家が、秀吉の指導を受けて1597年に築城。旭川を城の背後に流れるように改修し、天然の外堀に。外観が黒く「烏城」とも呼ばれます。空襲で焼失したが1966年に再建し、国内外から観光客が多く訪れています。

割引内容
入場料が
団体料金に

※2021年3月31日まで
 ※回数制限なし

夢二郷土美術館

〒703-8256 岡山市中区浜2-1-32 ☎086-271-1000
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日が休館)、
 年末年始(12/28～1/1)



大正時代に画家・詩人・デザイナーなど時代に先駆けて活躍した岡山出身の竹久夢二を紹介する美術館。随一のコレクションを所蔵し、年に4回の企画展を開催。2017年に水戸岡鋭治氏のデザイン監修でリニューアル、展示室でカフェやショップを楽しめる「art café 夢二」も人気です。

割引内容
オリジナル絵はがき
プレゼント

※2020年3月31日まで
 ※回数制限なし

大原美術館

〒710-8575 倉敷市中央1-1-15 ☎086-422-0005
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]毎週月曜日(祝祭日及び振替休日の場合は開館)(夏休み期間中及び10月は休館日なし)、12月28日～12月31日



大原美術館は1930年に日本初の私立西洋美術館として開館しました。現在では西洋美術のみならず、日本の近現代美術や工芸、そしてオリエントや東アジアの古美術など幅広い分野の作品を展示しています。

割引内容
入館料割引
(一般のみ)

※2021年3月31日まで
 ※回数の制限なし

倉敷刀剣美術館

〒710-1101 倉敷市茶屋町173 ☎086-420-0066
 [開]午前10時～午後6時(入場:午後6時00分まで)
 [休]毎週月曜日(祝祭日の場合は翌日休館)
 ※2019年1月8日(火)から有効期間



当美術館では、従来の博物館・美術館で味わう空間とは趣を異にし、あたくも来館者が自然の中にあるような雰囲気大切に設計・施工されています。1階では古刀、2階では新刀・新々刀を展示しています。

割引内容
入館料無料

※2021年3月31日まで
 ※回数の制限なし

津山郷土博物館

〒708-0022 津山市山下92 ☎0868-22-4567
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]毎週月曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月29日～1月3日)



津山市および美作地域の歴史をテーマとする博物館で、津山城の復元模型や、東京スカイツリーに複製が置かれた話題となった江戸一目図屏風などを展示しています。※2020年4月まで耐震工事のため休館中

割引内容
入館料20%引き

※2021年3月31日まで
 ※回数の制限なし

津山洋学資料館

〒708-0833 津山市西新町5番地 ☎0868-23-3324
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]毎週月曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月29日～1月3日)



国内でも数少ない、洋学を専門とする博物館です。津山藩が輩出した蘭学者である宇田川家・箕作家の関係資料や、美作地域の蘭方医の資料を中心に、解体新書などの蘭学黎明期の資料などを展示しています。

割引内容
入館料20%引き

※2021年3月31日まで
 ※回数の制限なし

津山城(鶴山公園)

〒708-0022 津山市山下135 ☎0868-22-3310(津山市観光協会)
 [開]午前8時40分～午後7時(期間によって異なる)
 [休]年末(12月29日～12月31日)



津山城は本能寺の変で討死した森蘭丸の弟忠政が、鶴山(つるやま)に築いた平山城です。明治の廃城令で建物は取壊されましたが、地上から45mに及ぶ立派な石垣や平成17年に復元した備中櫓などが当時の面影を残しています。城跡は「さくら名所百選」にも選ばれ、多くの観光客で賑わう津山のシンボリックな場所となっています。

割引内容
入館料20%引き

※2021年3月31日まで
 ※回数の制限なし

備中松山城

〒716-0004 高梁市内山下1 ☎0866-22-1487
 [開]午前9時～午後5時30分(4月～9月)、
 午前9時～午後4時30分(10月～3月)
 [休]年末年始(12月29日～1月3日)



高梁市の市街地の北側に位置する臥牛山に築かれた中世から近世の城郭が良好に残る山城です。天守が残っている唯一の山城であり、秋から冬にかけては、雲海に浮かぶことから「天空の山城」とも呼ばれています。

割引内容
入館料20%引き

※2021年3月31日まで
 ※回数の制限なし

高梁市成羽美術館

〒716-0111 高梁市成羽町下原1068-3 ☎0866-42-4455
 [開]午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
 [休]毎週月曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月28日～1月4日)、展示替え時は臨時休館



高梁市成羽美術館は、成羽町が生んだ洋画家児島虎次郎の遺徳を顕彰すると共に、人々の学びと憩いの場として開館設計は建築家安藤忠雄氏によるもので、コンクリートの壁と周囲の緑が調和した、美しい景観を楽しんでいただけます。

割引内容
入館料20%引き

※2021年3月31日まで
 ※回数の制限なし

高梁市歴史美術館

〒716-0043 高梁市原田北町1203-1 ☎0866-21-0180
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]毎週火曜日(ただし、休日の場合は翌日に振替)、年末年始(12月28日～1月4日)、展示替え時は臨時休館



高梁市文化交流館の2階に設置されています。高梁の歴史に関する資料や高梁ゆかりの作品を展示するとともに、特別展等を開催し幅広い歴史や美術を紹介しています。

割引内容
常設展無料、特別
企画展20%引き

※2021年3月31日まで
 ※1回のみ

備前焼ミュージアム

〒705-0001 備前市伊部1659-6 ☎0869-64-1400
 [開]午前9時～午後5時(入場:午後4時30分まで)
 [休]毎週月曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月28日～1月3日)、展示替え時は臨時休館



古備前や人間国宝をはじめとする現代作家の備前焼や関連する焼き物の展示、企画展ごとに講演会やギャラリートーク、ワークショップ等のイベントを開催しています。校外学習以外でも学芸員による展示解説(要予約)を行います。

割引内容
入館料200円
割引

※2020年3月31日まで
 ※回数の制限なし

歴史民俗資料館

〒705-0022 備前市東片上385 ☎0869-64-4428
 [開]午前9時～午後4時30分
 [休]毎週月曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月28日～1月3日)



民具、お歯黒資料、備前焼、考古資料や、備前地域出身の作家正宗白鳥、柴田錬三郎、藤原審爾関係資料など地域の歴史文化資料を展示しています。また、歴史資料セット「どきどきキット」の貸出し、小中学校の校外学習、地域の歴史に関する相談も受け付けています。

割引内容
従来より
入館料無料

加子浦歴史文化館

〒701-3204 備前市日生町日生801-4 ☎0869-72-9026
 [開]午前9時～午後4時30分
 [休]毎週火曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月28日～1月3日)



【資料館】海と人を活かす町をメインテーマに、漁具、船大道具、弁財船・打瀬船(日生型・愛知型)の模型、朝鮮漁業の紹介、日生諸島から発掘された考古資料、航海用具などで構成し、日生の歴史を年表で解説しています。【文芸館】日生地域出身の文学者牧野大審、里村欣三、画家久保田耕民、作曲家岡千秋、日生を訪れた著名文化人の作品を展示しています。

割引内容
従来より
入館料無料

埋蔵文化財管理センター

〒705-0001 備前市伊部974-3 ☎0869-92-4300
 [開]午前9時～午後4時30分
 [休]毎週火曜日(ただし休日の場合は翌日に振り替え)、祝日の翌日、
 年末年始(12月28日～1月3日)



備前焼の歴史を紹介するコーナーや、市内の遺跡発掘調査で出土した資料を展示しています。小中学校の校外学習も受け付けています。

割引内容
従来より
入館料無料

特別史跡 旧閑谷学校

〒705-0036 備前市閑谷784 ☎0869-67-9900
 [開]午前9時～午後5時
 [休]12月29日～12月31日



旧閑谷学校は、寛文10年(1670)に岡山藩主池田光政によって創建された現存する世界最古の庶民のための公立学校です。永続性を重視した堅牢で壮麗な建造物群は、300年以上経た現在でもほぼ完全な形で当時の姿を伝えています。閑谷学校では、国宝の講堂で論議の体験ができたり、閑谷を取り巻く自然環境は、楷の木の紅葉など、四季折々に姿を変え、訪れる人々を楽しませてくれます。

割引内容
入場料20%引き
(65歳以上を除く、65歳
以上は入場料半額)

※2021年3月31日まで
 ※回数の制限なし